

2020年度優秀工事振興局長表彰 表彰理由

【抜粋】
（順不同・敬称略）

長崎振興局

【優秀工事】

一般国道202号橋梁補修工事（荒川橋耐震補強）

株大島造船所長崎営業所 所長：財津直也 監理技術者：久鍋剛

（高度技術）荒川橋の耐震補強工事において、アーチ部の当て板補強施工箇所が3次元的で非常に複雑な形状をしており、従来の手作業による計測では精度の高い施工は難しいことが予測されたため、新技術であるデジタルカメラを使用した3次元計測システムを用いて精度の高い計測を行い部材製作に反映させて精度の高い施工を行った。

五島振興局

【優秀工事】

久賀地区区画整理事工（市小木3工区）

株今村組 代表取締役：今村音博 監理技術者：上戸重孝

（地域貢献等）本工事は五島市の二次離島久賀島で区画整理を行うものである。石積で形成された美しい棚田風景の広がりから、久賀島全体が法による重要文化的景観地区に指定されているが、今回の工事により石積が消失するため、できる限りこの石積を再構築することで景観の保全に資することとした。さらに、地域イベントへの参加等も相まって地元住民からも好評を得ている。この地域貢献が高く評価された。

【優秀下請工事】

主要地方道富江岐宿線道路災害防除工事（2工区-2）

五島技建工業株 代表取締役：今村伊久雄

本工事は、切り取った法面を現場吹付の法枠で保護し斜面の安定と車道幅員の確保を図る工事で、施工中でも路線バス等大型車両を通行させなければならず、切取防護柵をセットバックしたため、作業スペースが狭小となった。五島技建工業の施工（法面吹付）では、通常吹付機材周辺に置く資材を離れた場所にストックせざるを得なかったため、運搬作業の増加に伴う効率の低下から工期内の完成が危ぶまれたが、一日24回にも及ぶ材料運搬や安全管理の徹底により、無事に工期内に工事を終え、出来ばえもよかったことは評価できる。

対馬振興局

【優秀工事】

一般国道382号交通安全施設等整備工事（排水工）

株小宮建設 代表取締役：小宮量浩 主任技術者：八坂大輔

（創意工夫）歩道下の涵渠工工事において、工法の変更を行い床掘から涵渠設置、埋戻までを1日の作業で終わらせる施工工程としたことにより、歩道・乗入口などを施工時間帯以外は開放することを可能とし、歩行者及び車両等の通行の安全性を向上させたことなど、創意工夫を行ったことを評価しました。

一般国道382号道路改良工事

株ハラダ 代表取締役：原田繁盛 主任技術者：原田暢弘

（創意工夫）一般国道382号の既設道路を拡幅するための地山の斜面掘削工において、重量測定装置付バックホウの使用やきりきり2連休に合わせたプレミアムフライデーの設定、電子黒板を利用した写真管理等を行い、事故防止対策や働き方改革に取り組むなど、創意工夫を行ったことを評価しました。

壱岐振興局

【優秀工事】

黒瀬Ⅱ地区急傾斜地崩壊防止施設緊急改築工事

株倉元建設 代表取締役：倉元勉 主任技術者：神田真

（創意工夫）当工事は、急傾斜地の崩壊防止を目的としたもので、既設の老朽化したモルタル吹付を取り壊し、新たに現場吹付法枠工を整備するものであった。現場は高低差が大きく、勾配も急であるうえ、多くの民家が非常に近接しているという厳しい条件の箇所であり、安全性の確保が大きな課題であった。当初から、法面と民家との間に防護柵を設置して施工する計画ではあったが、さらに法面の途中に足場を組んで、安全ネットを設置することで、万が一、落下物があつたとしても、一旦そこで受け止めるようにして安全性を大きく高めた。またその足場に昇降路を設けて、人や材料の移動が安全かつスムーズになるようにした。その結果、民家への落石などは全くなき、事故なく円滑に竣工することができた。

県北振興局

【優秀工事】

一般国道202号道路改良工事（1工区）

株橋組 代表取締役：小田四方平 監理技術者：古賀学

（出来ばえ）県道の交差点改良工事において、交差点部の拡幅、クロソイド曲線、パーチカル・カーブが多数ある中で、光波距離計を用いたトータルステーション測量を精密に行い、精度が高く、出来ばえの良い構造物を構築させたことが評価されました。

調川港港整備交付金工事（1工区）

株大島造船所長崎営業所 所長：財津直也 主任技術者：室園英司

（出来ばえ）浮桟橋製作工事において、国内で数基の大型バケットを2基導入し1日で超軽量コンクリート打設を完了させる等の工夫を行い、出来ばえの良い構造物を完成させたことが評価されました。

平戸地区田代ため池整備工事

株恋塚組 代表取締役：恋塚次子 主任技術者：堀尾雅幸

（出来ばえ）ため池の改修工事において、盛土材の含水比の管理を精密に行い、出来ばえの良い構造物を構築されたことが評価されました。

県央振興局

【優秀工事】

西出口地区ため池整備工事（その2）

株荒木組 代表取締役：荒木講平 主任技術者：中野元輝

（出来ばえ）洪水吐工の工事において、水路壁部の型枠材にクリアタイプを採用し、打設層の状態を確認しながら実施し、コンクリートの表面乾燥防止対策として脱枠時期を確保、さらに脱枠後に乾燥収縮の低減に努めたことにより、品質の向上とコンクリート表面の仕上がりが良好で出来映えのよい工事を完成させた。

一般県道諫早外環状線道路改良工事（盛土工16）

西州建設株 代表取締役：中村辰弥 監理技術者：佐藤朋通

（創意工夫）本工事では、盛土材を4箇所から搬入し、10種類ある盛土材の締固め試験やコーン貫入試験等の土質試験を迅速に行ったことで、良質な盛土材を車道部に配置するなど盛土材の配置計画や盛土材改良の有無の確認がスムーズに出来た。このことで予定工期の10日前まで高品質な盛土を構築することができた。

一般県道諫早外環状線道路改良工事（諫早IC橋PF1）

増崎建設株 代表取締役：松島正昭 監理技術者：小川孝雄

（地域貢献）本工事箇所周辺には学校が複数あり、登下校の生徒も多い場所である。島原道路の広報及び建設業への理解を深めるために、横断幕による事業のPR及び小学生や女性を対象とした現場見学会、工業高校教諭の知識研鑽のための現場実習を実施した結果、工事への理解や建設業への関心に繋がり、担い手の確保や職業選択の一助に貢献した。

島原振興局

【優秀工事】

島原港社会海岸高潮工事

島田組株 代表取締役：島田力 主任技術者：三浦慶治

（出来ばえ）海岸高潮対策の堤防工事において、住宅及び鉄道に隣接し人目に触れることから、美観に配慮した取り組みとして、曲線部の型枠設置に工夫を行い、養生対策や打継面処理等を適切に実施したことで、継目跡を残さずクラックの発生もない出来ばえに優れた工事であった。

一般国道251号道路改良工事（出平町函渠工1）

星野建設株 代表取締役：星野親房 監理技術者：野口英也

（創意工夫）寒冷期における場所打函渠のコンクリートを打設する工事において、保温養生によりコンクリート躯体温度と外気温との差を観察し、急激な温度変化を生じさせないよう対策を行った結果、ひび割れの無い優れた構造物が構築された工事であった。

【優秀若手建設技術者】

口ノ津港改修工事（4工区）

株大島造船所長崎営業所 所長：財津直也 監理技術者：山口正弘

口ノ津港の定期フェリーが接岸する浮桟橋の連絡橋を製作する工事において、品質向上に寄与する鋼材や塗装材等を採用するなど、品質に優れた工事であった。